

【次世代】施策の柱37

①予算事業名	ホタル館運営事業	予算科目	10-5-5-3	基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」	次世代のための島づくり		
②担当部課名	博物館	事業実施(予定)年度	H30~H32	基本計画の該当箇所	島の豊かな自然資源の保護・活用 施策の柱 37-3		
③事業内容	ホタル館施設内にホタルビオトープを再生創出し、ホタル館のある浦地川流域をクメジマボタル生息地保護区モデル地域に指定する。流域に流れ込む赤土、肥料、除草剤等農薬流入を防ぎ、流域の周辺に河畔林を植栽し、水田湿地等を含む緑地帯(ホタル公園)として整備に向けた取り組みを始める。クメジマボタルを国指定天然記念物にするための取組と同時に指定地域周辺の環境保全対策を開始し、種の保存法による保護地域の保全と拡張を含め、自然遺産追加登録検討のための調査・資料作りを行う。また、平成31年4月に開催される全国ホタル研究会久米島大会の開催のために展示資料作りやビオトープ作り等を行い、同大会を通じて、ホタル館の活動やホタルレンジャー活動、ホタルの研究について全国に発信するための準備活動を行う。						
④実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ( )						
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度(予定)	32年度(予定)	
	財源内訳	(a) 国庫					
		(b) 県費					
		(c) 地方債等		300,000			
		(d) 一般財源	7,251,000	6,936,000	6,844,000		
	計(a~d)	7,251,000	6,936,000	7,144,000	0	0	
	特定財源名	(a)または(b)の名称		(c)の名称	久米島ホタル館入館料		
⑥事業計画	年度	実施する具体的な事業の内容					
	平成30年度	ホタル館施設内にホタルビオトープを再生創出する。流域に流れ込む赤土を可能な限り取り除く。将来のホタル公園のモデルとなるホタル館施設内に河畔林を植栽し、水田湿地等を含む緑地帯の整備を行う。クメジマボタルを国指定天然記念物への指定・種の保存法保護地区のホタル保護のための調査・資料作りを進める。平成31年4月の全国ホタル研究会久米島大会開催のための準備を行い、ビオトープ作りの取り組みとホタルレンジャー活動を全国のホタル研究者、ホタルの会、愛好家に知らせるための準備を行う。					
	平成31年度(予定)	全国ホタル研究会久米島大会開催後も、ホタルレンジャー活動とホタル緑地公園(仮称)づくりのモデルであるホタル館のビオトープ作りを継続する。研究大会を契機に、クメジマボタル保護のための取り組みを広げ、各種団体や議会とも連携し、国の天然記念物指定に向けての新たな取り組みを始める。必要な資料を整えるために、引き続きクメジマボタル等の調査・資料作りを行う。					
	平成32年度(予定)	ホタルレンジャー活動とホタル緑地公園(仮称)づくりのモデルであるホタル館のビオトープ作りを継続し、ホタルのすむ島づくりを目指し、天然記念物のクメジマボタルを多くの人に知らせる新たな取り組みを行う。種の保存法保護地区に棲むクメジマボタル保護活動及び、久米島ホタル館周辺地域にホタル緑地公園(仮称)を作るための取組を進める。					
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (37年度)
	ホタル館施設内外にホタルビオトープを創出する(仮称:ホタル緑地公園)	目標	( / )	( )	( )	( )	( )
		実績					
	クメジマボタルの国の天然記念物指定を目指し、H29年クメジマボタル種の保存法指定を受けて、保護のための取り組みを具体化する	目標	( / )	( )	( )	( )	( )
実績							
事業効果等	事業の多くが個人のボランティアの手によって、手作りでなされている。ホタルレンジャー等により丁寧なビオトープが作られている。農地からの大量の赤土流出が不安材料であるが、これまでの活動により多くの人が協力できる状況や体制を構築しつつある。H31年4月にホタル大会が予定されており、少しでも多くホタルが出現する環境を整え、ホタルレンジャーを中心とするホタル館の活動を全国的に周知し、ホタルが生息できる自然環境の保護、ホタルの里復活の気運を高める。						
⑧写真及び図面							